

# 山形県中高一貫教育校設置構想 概要

平成 21 年 6 月  
山形県教育委員会

## 新たな中高一貫教育校の設置構想

### □ 設置形態

- 併設型中高一貫教育校の設置を基本とする

### □ 設置場所及び通学区（学区）

- 当面、内陸地区と庄内地区にモデル校を設置し、実践を検証した上で、将来的には、県内4学区への設置を検討する
- 交通の利便性がよく、既存の中学校の生徒数等への影響が極力小さい場所に設置する
- モデル校の学区は県内一円とする

### □ 設置学科

- 高校卒業後の進路選択の幅が広い普通科を基本とする

## 目指す学校像

- 体験の積み重ね等を通して、個性や創造性を伸ばすことができる学校



- 子どもたちが描く将来の希望と6年間の学びとが直結する学校

- 専門性の深化・高度化を図る探究的な学習活動を実現する学校

**個性を伸ばす6年  
能力を伸ばす6年**

- 教師が子どもとじっくり向き合い、きめ細かい教育を実践する学校

## 育てる生徒像

- 社会に貢献するという強い意思を持って、自分の進路を選択し、独り立ちできる人間
- 自分の選択した分野でリーダーシップを発揮し、温かい心を持って未来の山形を切り拓く人間

## 教育方針

- 豊かな体験を通して、3・3制(従来の中学校・高等学校)で伸ばしきれしていない生徒の個性・能力を伸長する
- 「知る」楽しさ、「わかる」喜び、「知識を活用する」面白さを伝える
- なりたい自分を実現するために、自分の未来を切り拓く「学力」をつける